

回 答 書

工事名： 皆実雨水排水ポンプ場建築工事（建築主体工事）

	質 問 事 項	回 答
1	公告 7 入札参加資格要件⑦その他に記載されている「工事管理者（在来線）」につきまして、有資格者であれば、入札参加希望時に資料提出する者と異なる工事管理者（在来線）を配置することは可能でしょうか。	お見込みの通り、可能です。
2	【内訳書/細目別内訳/内外装】の床グラスウール板張りにつきまして、厚 100 とあります。《設計図 A-15》には厚 50 とありますので、設計図を正とし厚 50 と考えてよろしいでしょうか。	《参考数量書 P34》の床グラスウール板張り（2.4 m ² ）は、《設計図 A-15》の排気筒の床面に図示してある、『グラスウール吸音板厚 100 ガラスクロス額縁貼（ボルト止め）』を見込んでいます。
3	【内訳書/細目別内訳/内外装】の床グラスウール板張りにつきまして、ボルト止めとあります。打ち込み工法用プラスチックファスナー工法と考えるとよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
4	【内訳書/細目別内訳/金属/内部】のホイストレール鋼材の表面処理について、鋼材表面処理とありますが、《設計図 S-23》には表記がありません。錆止め塗料塗り（A種）と考えるとよろしいでしょうか。	錆止め塗料塗り（A種）のうえ、SOP塗り（素地C種）（40.9 m ² ）を見込んでいます。【内訳書/細目別内訳/塗装/内部】《参考数量書 P33》を参照してください。

5	【内訳書/細目別内訳/左官/外部】の防水形複層塗材E（585 m²）、外装薄塗材E（36.8 m²）につきまして、下地調整費共とありますので、細目別内訳/型枠の打放し面補修の数量には含まれていないと考えてよろしいでしょうか。	打ち放し面補修とは別に、下地調整を見込んでいます。『打放し面補修』の仕様については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）6.2.5、『下地調整』の仕様については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）15.6.5を想定しています。
6	【内訳書/細目別内訳/左官/外部】の外装薄塗材E（60.6 m²）につきまして、下地調整費別途とありますので、細目別内訳/型枠の打放し面補修の数量に含まれていると考えてよろしいでしょうか。	打ち放し面補修とは別に、下地調整を見込んでください。『打放し面補修』の仕様については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）6.2.5、『下地調整』の仕様については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）15.6.5を想定しています。